

ウィキペディア

太魯閣國家公園

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

太魯閣國家公園（タロコ-こっかこうえん）は台湾の国立公園。総面積は9万2000ヘクタール。行政区画上は花蓮県、台中市、南投県に属している。

公園内の太魯閣渓谷（タロコ渓谷）は、立霧渓が大理石の岩盤を侵食して形成された大渓谷。奇岩怪石と水の美しさゆえ、台湾の中でも特に人気のある観光地である。

「タロコ」の地名は流域の台湾原住民タロコ族の言葉で「連なる山の峰」を指すとも、高名な頭目の名に由来するともいう。

目次

主な名所

歴史

交通

ギャラリー

脚注

關連項目

外部リンク

主な名所

■ 九曲洞

太魯閣渓谷でもっとも素晴らしい景観が見られる場所。2017年11月に新しい遊歩道が開通した。

■ 長春祠

東西横貫公路の工事中に殉職した212名の靈が祀られている場。

■ 燕子口

岩壁に多くの小さな洞穴があり、そこで無数のツバメが巣を作っているため燕子口と名付けられた。



太魯閣國家公園

■ 慈母橋

赤い総大理石造りの橋。

■ 天祥

宿泊・飲食の施設が集中している場所。標高480m程に位置する。この地は元来タロコ族の言葉でシユロを意味する地名「タビト」で、日本統治時代もその名が継承された。しかし国民党政府時代、元のクビライに才能を惜しまれ、再三仕官を勧告されながらも、国家に殉じて処刑された南宋の忠臣、文天祥にちなみ、現在の地名に改められた。

かつての台湾総督・佐久間左馬太を祭神とした「佐久間神社」が在った場所には、現在は文天祥の像がある。

■ 錐麓大断崖

高さ200mの大理石の1枚岩がそそり立っている。「離縁坂」という坂がある。

■ 流芳橋

■ 大禹嶺

■ 布洛灣

■ 白楊瀑布

天祥から中部横貫公路を900 m西に歩くと白楊歩道への入口（トンネル）がある。ここから白楊歩道を約2.1 km歩いて観爆台に到達する。



九曲洞



長春祠

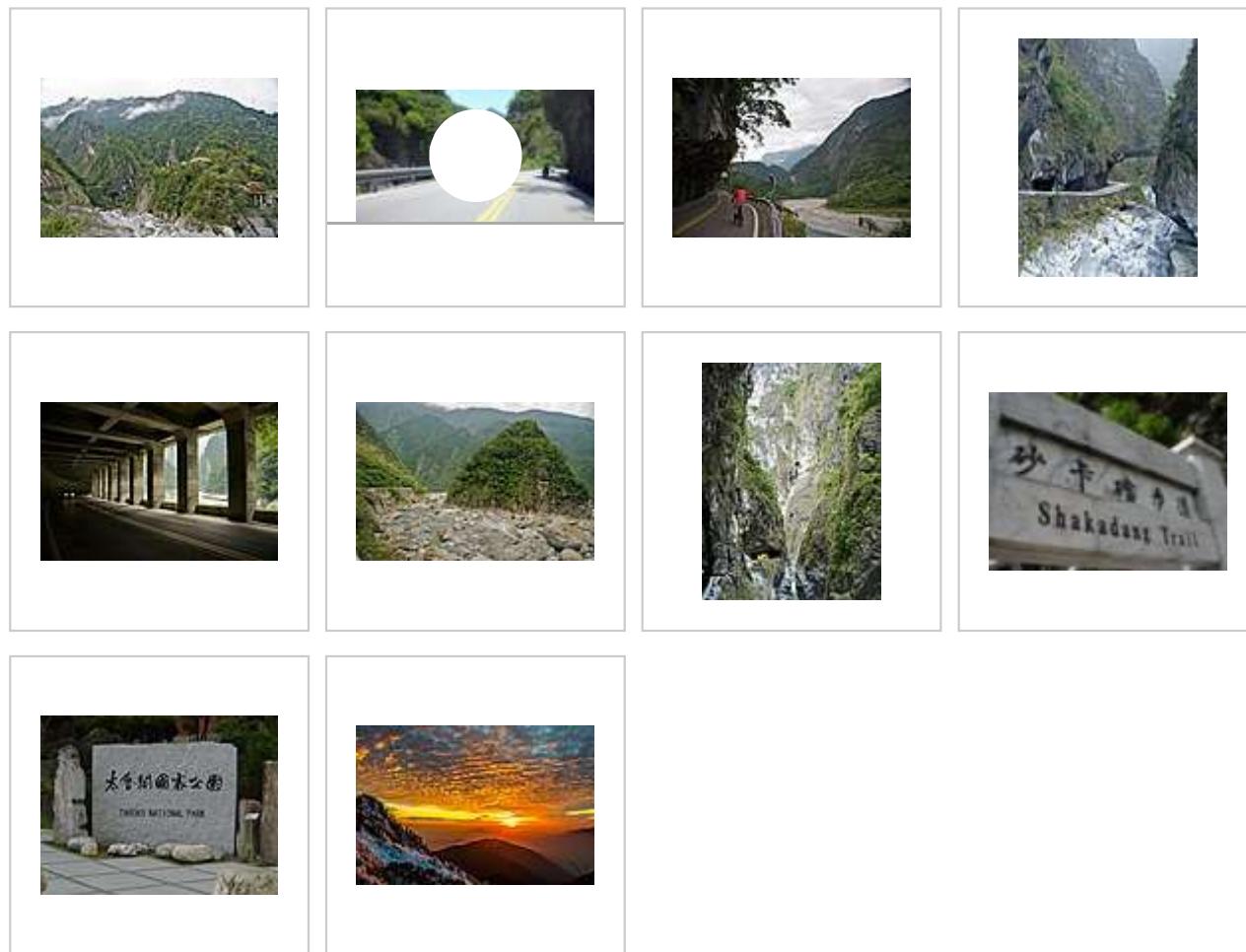
歴史

- 1937年12月27日 台湾総督府が「次高タロコ国立公園」として太魯閣周辺の広い地域を国立公園に指定する。
- 1945年8月15日 日本が敗戦し、台湾が中華民国統治下に置かれるとともに「次高タロコ国立公園」は無くなる。
- 1986年11月28日 「太魯閣國家公園」が成立する。

交通

- 昼間のみ、東部幹線花蓮駅-新城（太魯閣）駅-天祥間のバスが1時間に1本程度の割合で運転されている^[1]。所要時間は、天祥行き1時間15分、花蓮行き1時間で公園内の経路が一部異なる。主な見どころにはバス停があり、1日券、2日券が販売されている^[2]。
- 花蓮空港から車で約30分
- 天祥までの観光、昼食、アミ族の踊りの鑑賞がセットになった現地ツアーがある。前日までに花蓮市内のホテルに申し込めば、ホテル、鉄道駅、空港まで送迎してくれる。台北などからの往復の列車をセットにした日帰りツアーも販売されている。

ギャラリー



脚注

1. ^ 台湾好行バス太魯閣線 時刻表 (<http://htaiwantrip.com.tw/d-2.html>)
2. ^ 台湾好行バス太魯閣線 路線総覽 (<http://htaiwantrip.com.tw/allroute.html>)

関連項目

- [台湾鉄路管理局太魯閣号](#)

外部リンク

- 太魯閣國家公園（日本語版） (http://www.taroko.gov.tw/TarokoPortalJP/0_0_0/Default.aspx)
-

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=太魯閣國家公園&oldid=89572796>」から取得

最終更新 2022年5月18日 (水) 01:36 (日時は個人設定で未設定ならばUTC)。

テキストはクリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの下で利用可能です。追加の条件が適用される場合があります。詳細は利用規約を参照してください。